

コロナ対策 法改正案 飲食店 病院は

子育て

電子版の教育コーナー 最新先生 検索

4月入園 好条件は高倍率

道内8市の認可保育所・認定こども園保育部門の利用調整の流れ

Table with 8 columns (札幌市, 旭川市, 函館市, 苫小牧市, 釧路市, 帯広市, 江別市, 札幌市) and 4 rows (1次調整申請期限, 1次調整結果通知, 2次調整の新規申請は不要, 2次調整結果通知).

希望通らぬ場合、変更時期に注意

認可保育所や認定こども園の保育部門への4月入園を希望する保護者が多い。既に札幌市などは、1次調整結果を待ちながら、2次調整へ回るケースも少なくない。

認可保育所、認定こども園利用調整進む

認可保育所や認定こども園の保育部門への4月入園を希望する保護者が多い。既に札幌市などは、1次調整結果を待ちながら、2次調整へ回るケースも少なくない。

預ける

希望していた入園先に入園できなかった場合、保護者はどうするか。札幌市では、1次調整の結果が発表された後、2次調整の結果が発表されるまで、保護者は入園先を指定できない。



小樽の医療態勢逼迫

市立病院 感染症病床8割埋まる

【小樽】道が小樽市に不要不急の外出自粛を要請したにもかかわらず、新型コロナウイルスのクラスター(感染者集団)の続発で医療態勢逼迫の懸念が高まったため、市内で新型コロナウイルスに対応する感染症指定医療機関は小樽市立病院1カ所、別の病院に数床あるが、既に受け入れは限界。感染が判明しても自宅療養を余儀なくされる高齢者もおり、医療関係者は「医療崩壊の一手前」と危機感を強めている。(1面参照)

【小樽】関係者によると、小樽市立病院の感染症病床は28床で、8割程度が埋まる状態が続く。担当者は「パンパコ確保など課題があり、これ以上、簡単に病床を増やせない」と話す。市は来週にも市内の公的病院で新たに専用病床10床を確保する見通しだが、感染者が拡大には追い付かない。市発表の感染者は1月発表分だけで372人。直近1週間(22~28日)の新規感染者は人口10万人当たり10.14人で、国の指標で最も深刻なステージ4

道内15人感染 小樽33人

【小樽】道内では28日、道内で新型コロナウイルスに感染し、新たに15人が感染したと発表された。新規感染者が100人を超え、死者は計588人

滝川市立病院 旭医大 市民疑問

【滝川】市立病院が旭川医科大学に、今年1月に旭医大の医師が市立病院に勤務することになった。市民からは「旭医大の医師が市立病院に勤務することになったのは、市民にとってメリットがあるのか」と疑問の声が聞かれた。

3年間の成長 料理に



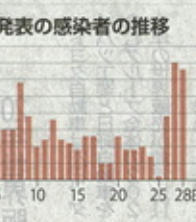
保護者らに料理やケーキ作りを指導する三笠高生 保護者ら招き謝恩会

【三笠】卒業生が3年間の成長を祝う謝恩会を開催し、保護者らに料理やケーキ作りを指導した。卒業生は「3年間の成長を祝うとともに、保護者への感謝の気持ちを伝えたい」と話した。

小樽に外出・往来自粛

道要請市、休業店に15万円

来月15日まで



【小樽】道が小樽市に不要不急の外出自粛を要請した。市内の医療機関の態勢が逼迫し、要請し、応じた事業者は協力金として15万円を支払うことになった。24日(金)から25日(土)の2日間、市内の医療機関の態勢が逼迫し、要請し、応じた事業者は協力金として15万円を支払うことになった。

島根県出雲市の猪目漁港で生きたまま発見されたダイオウイカ=26日(しまね海洋館提供)



ダイオウイカ 生きたまま漂着

【島根】出雲市の猪目漁港で、体長約4.1メートル、重さ約170キロのダイオウイカが生きたまま見つかった。県立しまね海洋館(浜田)が28日、発表した。深海に居るのは難しく、捕獲後に動物撮影、冷凍保存された。担当者は「生きたダイオウイカが漂着するのは全国的にも珍しい。研究の貴重な資料になる」と話した。

島根沖、体長4.1m

【島根】出雲市の猪目漁港で、体長約4.1メートル、重さ約170キロのダイオウイカが生きたまま見つかった。県立しまね海洋館(浜田)が28日、発表した。深海に居るのは難しく、捕獲後に動物撮影、冷凍保存された。担当者は「生きたダイオウイカが漂着するのは全国的にも珍しい。研究の貴重な資料になる」と話した。

岩見沢市の売り上げ減事業者給付金 申請期間 15日まで延長

【岩見沢】市は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で売り上げが減少した地元事業者に対する独自の経済対策として、申請期間を2月15日まで延長する。当初は20日までだった。市独自の経済対策「小規模事業者等経営サポート給付金」は昨年5月から給付申請を受け付けている。飲食店や宿泊業、小売りなどが対象。申請期間は2月15日まで延長する。当初は20日までだった。市独自の経済対策「小規模事業者等経営サポート給付金」は昨年5月から給付申請を受け付けている。飲食店や宿泊業、小売りなどが対象。申請期間は2月15日まで延長する。

申請期間 15日まで延長

【岩見沢】市は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で売り上げが減少した地元事業者に対する独自の経済対策として、申請期間を2月15日まで延長する。当初は20日までだった。市独自の経済対策「小規模事業者等経営サポート給付金」は昨年5月から給付申請を受け付けている。飲食店や宿泊業、小売りなどが対象。申請期間は2月15日まで延長する。

申請期間 15日まで延長

【岩見沢】市は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で売り上げが減少した地元事業者に対する独自の経済対策として、申請期間を2月15日まで延長する。当初は20日までだった。市独自の経済対策「小規模事業者等経営サポート給付金」は昨年5月から給付申請を受け付けている。飲食店や宿泊業、小売りなどが対象。申請期間は2月15日まで延長する。

申請期間 15日まで延長

【岩見沢】市は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で売り上げが減少した地元事業者に対する独自の経済対策として、申請期間を2月15日まで延長する。当初は20日までだった。市独自の経済対策「小規模事業者等経営サポート給付金」は昨年5月から給付申請を受け付けている。飲食店や宿泊業、小売りなどが対象。申請期間は2月15日まで延長する。

申請期間 15日まで延長

【岩見沢】市は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で売り上げが減少した地元事業者に対する独自の経済対策として、申請期間を2月15日まで延長する。当初は20日までだった。市独自の経済対策「小規模事業者等経営サポート給付金」は昨年5月から給付申請を受け付けている。飲食店や宿泊業、小売りなどが対象。申請期間は2月15日まで延長する。